令和８年度

倉敷市教育委員会と倉敷市 PTA 連合会との懇談会



令和８年１０月２２日（木）、午前１０時より倉敷市役所にて、「令和８年度 倉敷市教育委員会と倉敷市 PTA 連合会との懇談会」を開催いたしました。

教育委員会から教育長をはじめ９名の方々と、倉敷市 PTA 連合会から会長ほか６名、倉敷市公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会から会長ほか２名での開催となりました。また、今年度は、一人一人が発言をしやすいように３グループに分かれ、例年とは、懇談会の形態を変えて行いました。

当日は、倉敷市 PTA 連合会より、今年の夏に各単位 PTA 会長に行った教育に関するアンケートの概要を報告しました。さらに教育委員会の各課による事業説明が行われた後、出席者はグループに分かれて自己紹介を実施し、なごやかな雰囲気の中、テーマに沿って各グループで懇談しました。



【全体共通テーマ】

これからの PTA を考える～持続可能な PTA 活動のありかた～

（無理なくできる仕組みづくり、PTA ができること）

【グループテーマ】

・デジタル時代の子どもたちと向き合う

～大人の経験だけではとらえきれない今をお互いの視点から考える～

・子どもの安全を守る責任を分かち合う

～学校・家庭・地域がともに支えるために～

・先生の負担と、保護者にできること

～働き方改革の中で、お互いの『できる・できない』を出し合い、ともに考える～

出席者は、主要なテーマについて語り合い、現状を共有し合うことができ、充実した懇談会となりました。

お忙しい中、ご出席してくださった教育委員会のみなさま、そして PTA 役員のみなさま、ありがとうございました。